

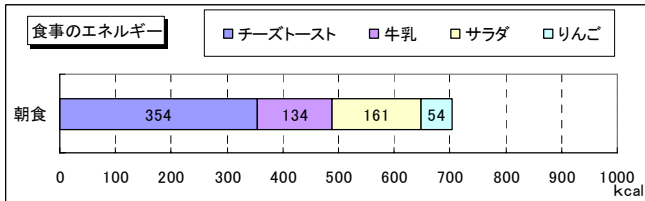
例1 同一形式のグラフを効率よく作成する方法

◆食事のエネルギー (単位: kcal)

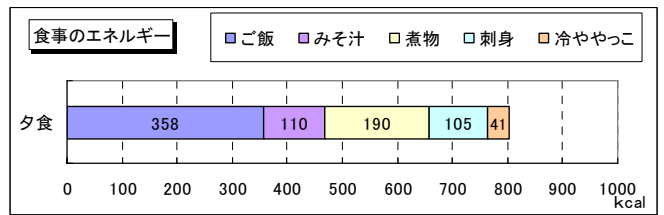
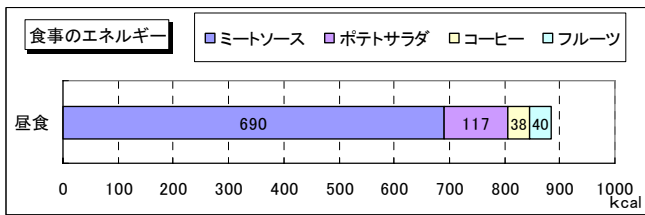
	朝食
チーズトースト	354
牛乳	134
サラダ	161
りんご	54
合計	703

	昼食
ミートソース	690
ポテトサラダ	117
コーヒー	38
フルーツ	40
合計	885

	夕食
ご飯	358
みそ汁	110
煮物	190
刺身	105
冷ややっこ	41
合計	804



・グラフ領域のコピーと貼り付け
 ・メニューの[グラフ]-[元のデータ]の意味



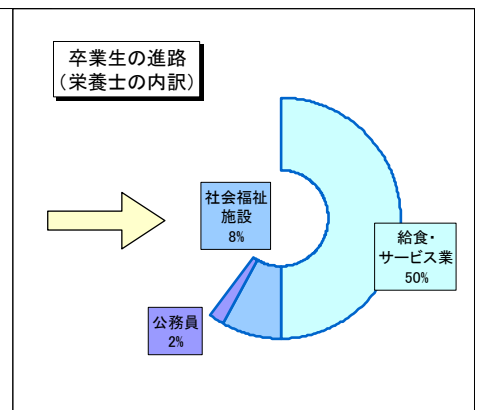
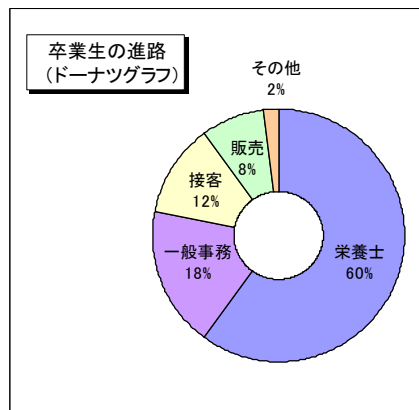
例2 ドーナツグラフの作成

◆卒業生の進路 (単位: 人数)

栄養士	120
一般事務	36
接客	24
販売	16
その他	4
合計	200

(栄養士の内訳)

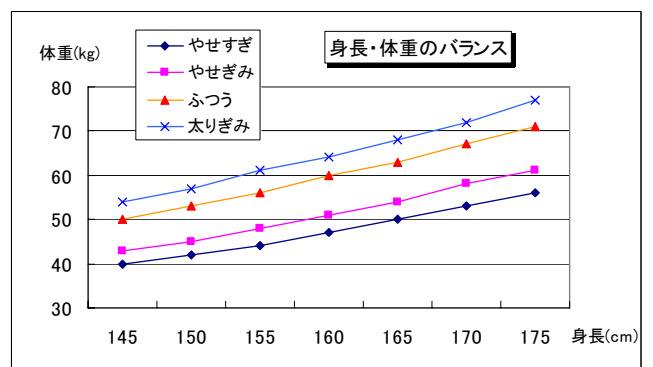
給食・サービス業	100
社会福祉施設	16
公務員	4



例3 折れ線グラフから積み上げ面グラフを作成する

◆身長 (cm) と体重 (kg) のバランス

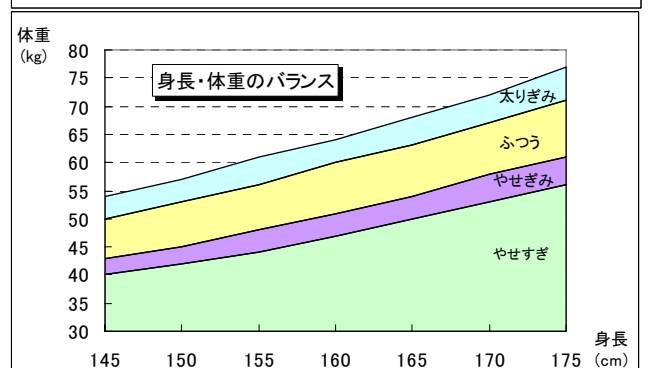
	やせすぎ	やせぎみ	ふつう	太りすぎ
145	40	43	50	54
150	42	45	53	57
155	44	48	56	61
160	47	51	60	64
165	50	54	63	68
170	53	58	67	72
175	56	61	71	77



積み上げ面グラフ (増分値の表を作る)

	やせすぎ	やせぎみ	ふつう	太りすぎ
145	40	3	7	4
150	42	3	8	4
155	44	4	8	5
:				

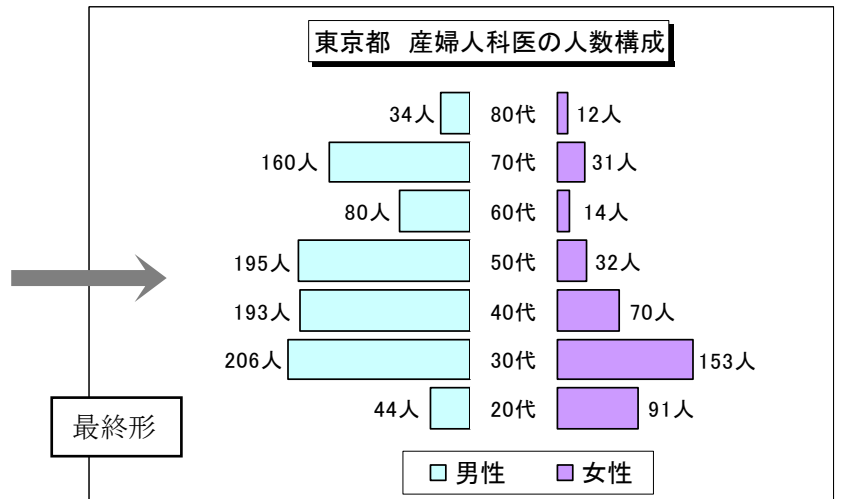
↑ ↑ ↑
(増分値を入れる)



例4 いろいろな横棒グラフ

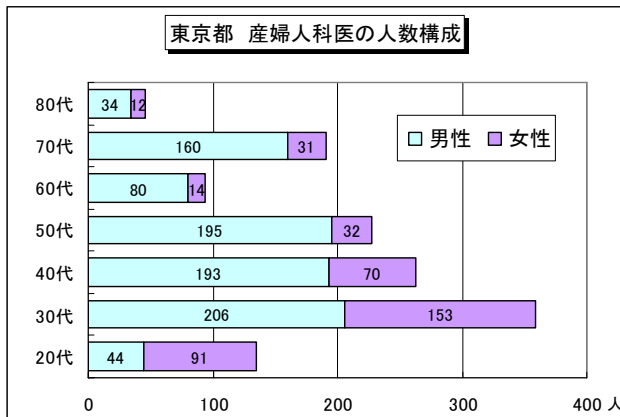
◆東京都 産婦人科医の人数

年齢	男性	女性
20代	44	91
30代	206	153
40代	193	70
50代	195	32
60代	80	14
70代	160	31
80代	34	12



【作成手順】

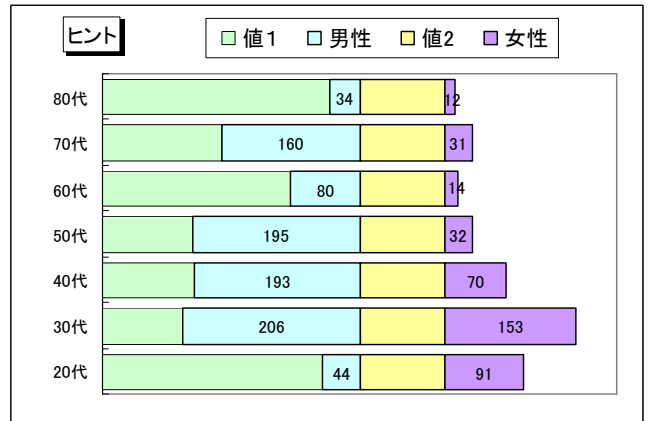
◆はじめに「基本形」でグラフを作成



◆方法1 (元の表を加工して、「値1」と「値2」を追加する方法)

年齢	値1	男性	値2	女性
20代		44		91
30代		206		153
40代		193		70
50代		195		32
60代		80		14
70代		160		31
80代		34		12

値1と値2にどのような数値(式)を入れればよいか?
 (ヒント) 値1 + 男性 = 固定値 (たとえば 250)
 値2 = 固定値 (たとえば 100)

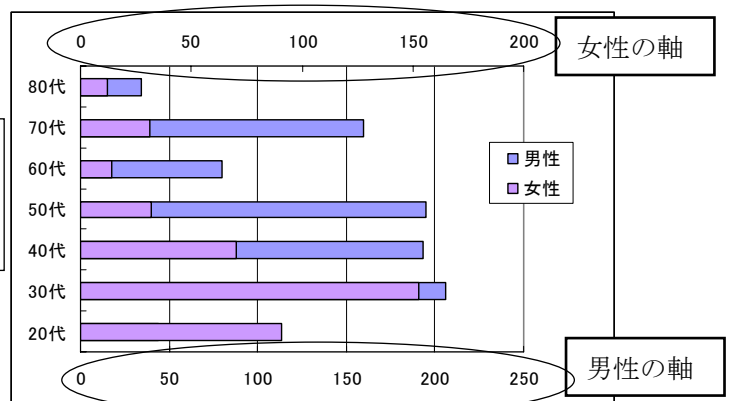


◆方法2 (元の表を変えずに軸の設定を変更する方法)

- ①上記「基本形」で棒グラフを作成
- ②女性の目盛として「第2軸」を追加
- ③「軸の書式設定」で値を変更する

男性の目盛	
・最小値	-350
・最大値	+250
・軸を反転	

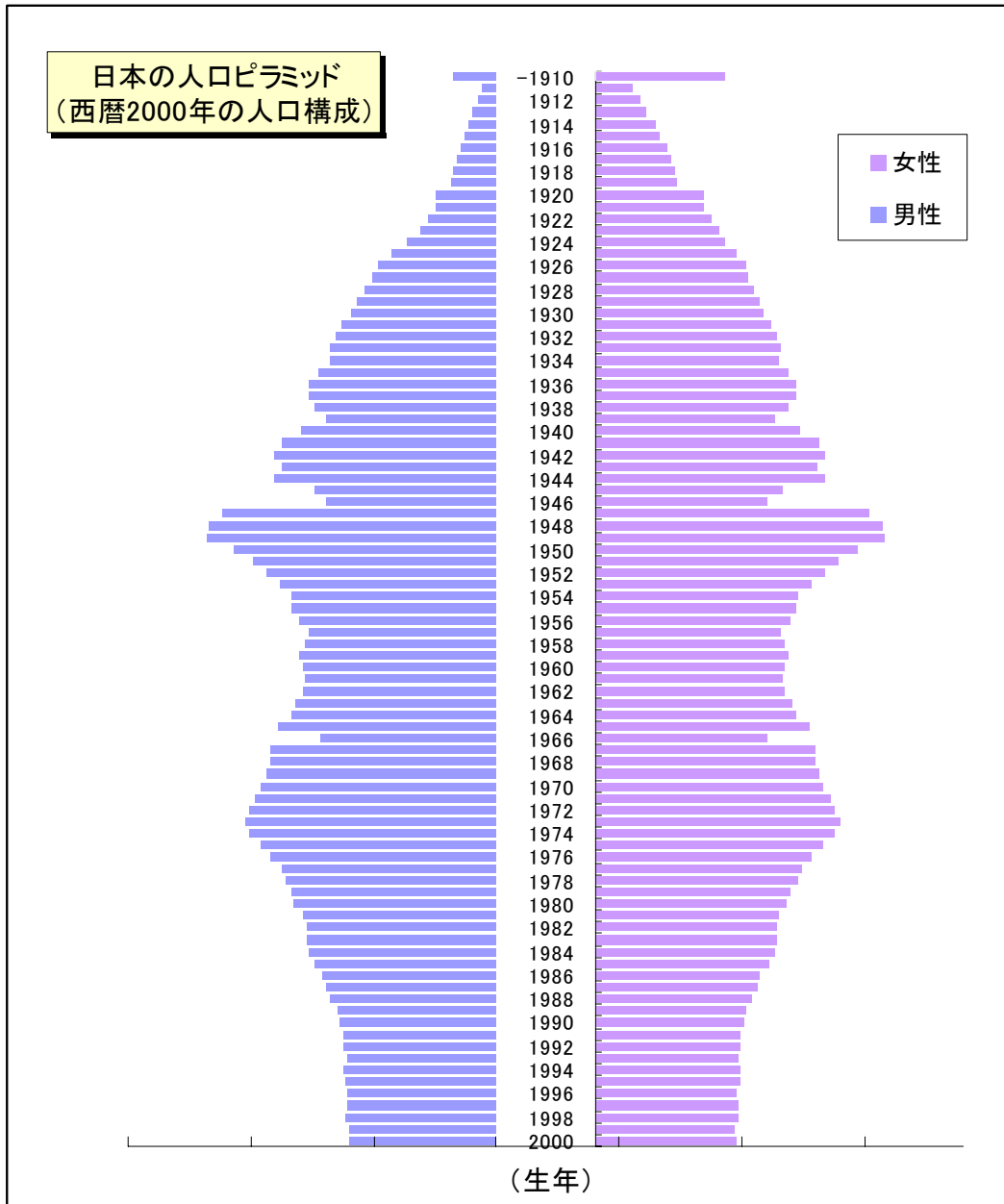
女性の目盛	
・最小値	-350
・最大値	+250



(できた人は次のピラミッドグラフも作成してください)

下記のデータをコピーしてから作成する

[public]-[jugyo]-[kenkou]-[太田]-[情報処理 B] → 日本の人口構成 (2000年)



(ヒント)

男性の目盛

- ・最小値 -1900
- ・最大値 +1500
- ・軸を反転

横軸の数字 (目盛) を隠す

- [軸の書式設定]-[フォント]
- ・色 → [白]
- ・背景 → [透明]

女性の目盛

- ・最小値 -1900
- ・最大値 +1500

縦軸の西暦年の間隔を変える (2年おきにした場合)

- [軸の書式設定]-[目盛]-[目盛ラベルの間隔] → [2]を指定